資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成24年6月11日

独立行政法人国立がん研究センター

理事長　堀田　知光

◎調達機関番号　611　◎所在地番号　13

○第５号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　15

⑵　購入等物品び数量

ＴＶ会議システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入時期　平成25年度

⑸　現行システムの概要（参考調達機器）

①　現行システムの概要と更新範囲　多地点ビデオカンファレンスシステムを用いて、国立がん研究センター築地キャンパス―柏キャンパス間のカンファレンス、及び、がん情報ネットワークに接続した施設による多施設合同ビデオカンファレンス（計22拠点）を実施し、がん診療研究の情報共有化を実施している。また、中央病院と東病院の併せて４会議室のＡＶ機器並びにＴＶ会議機器が老朽化しており、リプレース更新対象と考えている。最大32拠点程度の同時接続を可能とし、画質はＨＤ対応であり、将来的にはフルＨＤ対応への拡張性を備えること。また最大80拠点（ＳＤ）ならびに最大40拠点（ＨＤ）程度のテレビ会議端末を接続することを想定すること。映像規格はＩＴＵ―ＴのＨ勧告（オーディオビジュアル及びマルチメディアシステム）、Ｇ勧告（伝送システム及びメディア、ディジタルシステム及びネットワーク）等に準拠しているか、（Ｈ．261、Ｇ711など）Ｐｏｌｙｃｏｍ　Ｓｉｒｅｎ　14などのように国際標準規格として認定されている仕組みを提案すること。

②　参考調達機器　ＴＶ会議システム、プロジェクタ、スクリーン、スピーカー、リモコン受光部、ＨＤカラーカメラ、タッチパネル、システムコントロールユニット、ＲＧＢ液晶モニタ、液晶マルチモニタ、デジタルマルチスイッチャ、アナログＲＧＢ映像・音声スイッチャ、プラグ＆プレイエミュレーター、ＲＧＢ分配器、ＤＶＩ分配器、ＡＶ分配器、デジタルマルチスキャンコンバーター、ＨＶＤレコーダー（録画用）、スキャンコンバーター、ブルーレイディスクレコーダー、パワーアンプ、マイクアンプ、デジタルシグナルプロセッサ、有線（無線）マイク及び充電池パック、音声分配器、卓上型マイク、メモリレコーダ。上記以外にも必要と考えられるものは自由に提案すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年７月11日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒104―0045 東京都中央区築地５―１―１　独立行政法人国立がん研究センター　財務経理部調達企画室　長岡　祐治　電話03―3542―2511　内線2159

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成24年６月11日から平成24年７月11日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵　に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を下記のとおり開催する。

⑴　開催日時　平成24年６月18日13時30分

⑵　開催場所　独立行政法人国立がん研究センター管理棟第３会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 15

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Video conference system 1 set.

⑶　Time-limit for the submission of comments : 5 : 00 P.M. July 11th, 2012

⑷　Contact point for the notice : Yuji Nagaoka, Director, Accounting Section 1, National Cancer Center Chuo Hospital, 5―1―1, Tsukiji, Chuo-ku, Tokyo, 104―0045, Japan. TEL 03―3542―2511 ext. 2159

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成24年６月11日

国立大学法人筑波大学

財務担当副学長　米倉　　実

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　20

⑵　導入計画物品及び数量　海洋研究調査船一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成25年度８月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　船体は総トン数20トン未満、船質はＦＲＰ（強化プラスチック）製とし、必要に応じて木材、ウレタン等を用いること。船型は使用目的及び性能を損じない範囲内で軽量かつ堅牢な構造として、ボックスキール付ハードチャイン型構造とする。マスト、手すり等の船体露出構造物は主にステンレス製及びアルミ合金製を使用すること。

Ｂ　従業制限は小型第１種、航行区域は限定沿海とし、静岡県下田市下田港を母港とする。登録は漁船登録とすること。

Ｃ　航海速力は最大21ノット以上出ること。燃料タンクは2500Ｌ以上とし、最大搭載人員は40名以上であること。

Ｄ　主機関はディーゼル機関とし漁船法400ＫＷ以上の主機関２基、２軸の固定翼とし、舵は吊り舵２枚を備え超微速の効くものとする。また、小型軽量のものとする。発電機はディーゼル水冷式で10ＫＷ以上とし、これらは適切な防熱、防音、防振対策が施されたものとすること。

Ｅ　運航時における高速から超微速航行の船速まで速力制御が容易にでき、また、漂泊、超微速航行時において、観測、採集、実習および調査作業が安全かつ円滑に行えるよう十分配慮すること。また、離岸、接岸、船体維持を容易にするため船首水線下にスラスターを配備し、船尾船底にはトリムタブを装備すること。

Ｆ　船首部は岸壁接岸の際に起きる局部衝突に対する強度にも十分配慮し、船首先端部にはステンレス板にて補強し、また、アンカーの揚収と収納ができる構造とし、学生・研究者が安全に乗下船するために甲板は凹凸が無いようにすること。

Ｇ　甲板上には、操舵室、調査室、トイレ、更衣室（シャワー）を配置し、甲板下には船首倉庫、機器室、機関室、船尾倉庫、舵機室、活魚槽、スラスター区画を設けること。また、各室は使用目的に適した配置とし設備を有するものとする。また、搭載人員が快適に使用できる居室であること。

Ｈ　法定上の航海設備の他、オートパイロット、ＤＧＰＳ航法装置、サテライトコンパス、レーダー装置、遠隔操舵装置、魚群探知機、ＤＳＢ送受信機、船内放送設備を機能的に配置すること。

Ｉ　観測機器として潮流計、ソナー、記録式水温計、船舶用気象観測装置、海底地形探索装置、ＣＳＴＤ観測装置、航海情報記録及び表示装置などの観測研究装置を装備し、操舵室と調査室にはお互いの情報を監視できるようにモニターを設けること。

Ｊ　観測装置として、船舷デリック（両舷）、油圧可動式Ａ型フレームデリック、油圧二胴観測ウィンチを装備し、船体方向維持のためにスパンカーを上部甲板船尾中央に設置すること。

Ｋ　係船装置として、船首及び船尾に電動ローラーを配置し、係留装置として船首部にアンカーを収納し、油圧アンカーウィンチを船首倉庫に装備すること。

Ｌ　舵機室には、航行上必要な油圧操舵装置を装備すること。

Ｍ　ダイビング等に適した設備、構造とすること。

Ｎ　法定上の救命設備及び消防設備を備えていること。

Ｏ　満載喫水線からプロペラ最深部までの深さは1.5m以下であること。

Ｐ　甲板には凹凸の無いハッチを使用し、施錠をできる構造とすること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年７月12日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）